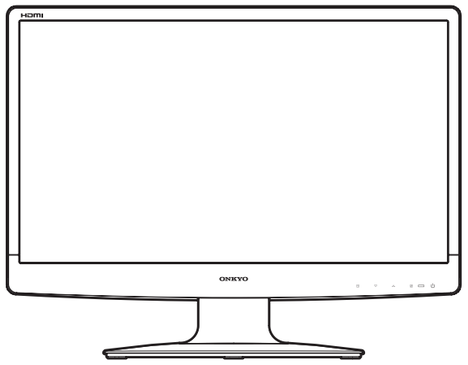
ONKYO



# LB21JW-01
# ユーザーズガイド

DC01-L0124-01A

## PCリサイクルについて

このマークが表示されている対象商品は、当社が無償で回収および再資源化します。詳細は弊社WEBサイト（http://jp.onkyo.com/pc/recycle/）をご参照ください。

PC リサイクル

## 輸出および海外でのご使用に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要になる場合があります。必要な許可を取得せずに本製品を輸出すると、同法により罰せられます。輸出の許可の要否については、ご購入頂いた販売店、または当社営業拠点にお問い合わせください。

## 版権について

本書のすべての内容は著作権によって保護されています。本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。　© 2010 オンキヨー株式会社
本書において説明されている各ソフトウェアは、ライセンスあるいはロイヤリティー契約のもとに供給されています。ソフトウェアおよびそのマニュアルは、そのソフトウェアライセンス契約に基づき同意書記載の管理責任者の管理のもとでのみ使用することができます。それ以外の場合は当該ソフトウェア供給会社の承諾なしに無断で使用することはできません。Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

## 記載内容について

本書に含まれる情報は、事前にお知らせすることなしに変更される場合があります。
本製品ならびにソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
本製品およびソフトウェアの仕様は予告なしに変更することがあります。

## VCCIの基準に基づくクラスB情報処理装置です

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報処理装置です。
この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しく取り扱いをしてください。

VCCI

# 保証書　保証期間：ご購入日より1年間

| | |
|---|---|
| 型番（Model） | 型番 LB21JW -01 |
| 製造番号（Serial No.） | |

**ご販売店様へ**　保証書の所定事項をご記入の上、お客様へお渡しください。

| | |
|---|---|
| 販売店名 | お買い上げ年月日　年　月　日 |
| 住所 | 電話番号 |

**お客様へ**　保証規定をよくお読みの上、保証書は大切に保管してください。

お客様ご記入欄　はじめにご利用の形態について○をしてください。
個人/法人の区別はご購入の名義によってご判断ください。　個人　・　法人
個人使用の場合は、会社名、部署名の記入は不要です。

| | |
|---|---|
| フリガナ<br>会社名 | フリガナ<br>部署名 |
| フリガナ<br>お名前（個人名）もしくは、ご担当者名 | e-mail<br>お電話 |
| ご住所　〒□□□-□□□□　ビル名・マンション名・団地名・棟号室等、詳しくご記入ください。<br>都道府県　市区郡町村 | |

DC01-L0124-01A　オンキヨー株式会社

## 保証規定

- 販売店欄に記入のない場合は無効になりますので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
- この保証書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
- 保証期間中に、故障が発生した場合は、本書をご用意の上、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

【1】取扱説明書・本体貼付ラベルなどに従った使用状況で故障した場合は保証書の記載内容に基づき、無償にて故障個所の修理をさせていただきます。
無償修理をご利用になる場合にはカスタマーサポートセンターに保証書をご提示の上お申し付けください。

【2】製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社はその責任を負わないものと致します。

【3】次のような場合には保証期間中でも有償修理となります。
① 保証書のご提示がない場合
② 保証書にお買い上げ年月日、保証期間、型番（Model）、製造番号（Serial No.）、および販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合
③ お客様による輸送、移動時の落下、衝撃、圧力など、お客様の取扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合
④ お客様による使用上の誤り、分解あるいは不当な改造、修理による故障および損傷
⑤ 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧、冠水の外部要因に起因する故障および損傷
⑥ 製品に接続している当社指定以外の機器、および消耗品に起因する故障および損傷
⑦ 消耗品の交換
⑧ コンピューターウィルスによって生じた、故障および損傷

【4】保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

【5】保証書は再発行致しません。大切に保管してください。

【6】保証期間内にご連絡いただけない場合は、有償対応とさせていただきます。

【7】記憶装置（ハードディスク、フロッピーディスク、RAMなど）に記録されたデータは、故障や障害の原因にかかわらず、保証いたしかねます。ご了承ください。

カスタマーサポートセンターについては、WEBをご覧ください。
http://pc-support.jp.onkyo.com/

## 安全上のご注意

ここでは、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、安全にお使いいただくための注意事項を記載しております。ご使用時は必ず記載事項をお守りください。

**⚠警告**　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**⚠注意**　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。
左図の場合は「分解禁止」という意味です。

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」という意味です。

### ⚠警告

分解禁止

絶対に分解したり修理・改造をしないでください。火災・感電の原因となります。また、無償修理の対象外となります。修理はカスタマーサポートセンターにご相談ください。

金属や液体などの異物を内部に入れないでください。
火災・感電の原因となります。

電源ケーブルの上に重いものをのせないでください。また、故意に傷つけたり、加工したり、無理に折り曲げたりしないでください。傷ついて破損し、火災・感電の原因となります。

水場使用禁止

洗い場、風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

雷が鳴ったときは、電源プラグにさわらないでください。感電の原因となります。

火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など高温の場所で使用、保管、放置をしないでください。火災・感電の原因となります。



電源プラグ を抜く

本体から、何かこげるような匂いがしたり、表面がかなり熱いときは直ちに電源プラグを抜いてください。
そのままご使用になると火災・感電の原因となります。

電源プラグのピンにホコリが付着したまま使用しないでください。火災・感電の原因となります。

付属の電源ケーブル以外は使用しないでください。火災・感電の原因となります。



電源が 100 Vであることを確認してご使用ください。
100 Vを超える電源を使用すると火災・感電の原因となります。

### ⚠注意

熱の発生源の近く、直射日光のあたるところ、腐蝕性ガスのある環境、ほこりの多いところ、動作環境温度 / 湿度を超える範囲では使用・保存しないでください。

落としたり強い衝撃を与えないでください。また、重い物をのせないでください。故障による火災・感電の原因となります。

ディスプレイを持ってぶらさげた状態で持ち運ばないでください。ディスプレイに強い力が加わり、破損する恐れがあります。

電源プラグ を抜く

旅行など長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電・火災の原因となります。

ぐらついた台の上や、振動の大きい場所に設置しないでください。転倒や落下により、火災・けがの原因となります。

ぬれた手で電源ケーブルを抜き差ししないでください。
感電の原因となります。

製品の上にのったり、重い物をのせないでください。転倒や落下により、火災・けがの原因となります。

電源プラグ を抜く

電源プラグを抜くときはケーブルを持たず、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

電源プラグ を抜く

アース線の取り付け・取り外しをする前は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電の原因となります。

## 液晶ディスプレイについて

- カラー液晶ディスプレイは消耗品です。寿命が近くなると、画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しなくなります。
- カラー液晶ディスプレイの有効ドット数の割合は99.99%以上です。
  ※有効ドット数の割合とは、「対応するディスプレイに表示できる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています。
- カラー液晶ディスプレイは表示内容によっては明るさのむらが発生することがありますが、故障ではありません。
- 使用周囲温度が低いとき、また本製品が冷え切っているときは、電源をオンにしてもディスプレイのバックライトが「点灯しない」、「点滅する」、「暗い」などの症状がでます。
  このような場合には、一度本体の電源をオフにし、しばらく常温の環境に放置したあと、お使いください。
- 液晶ディスプレイの特性上、長時間同じ画面を表示していると、画面を切り替えたときに残像が発生することがあります。
  このような場合には、画面の表示パターンを替えたり、数時間電源を切っておくなどすると、残像は徐々に改善されます。
- ペン先やコンパスなど、先の尖ったもので突いたり、ひっかいたりしないでください。

## お手入れについて

- 本製品のお手入れには、シンナーやベンジン、塩素系洗剤を絶対に使用しないでください。ケースが変質したり、塗装がはげる原因となります。
- 液晶ディスプレイの汚れは、清潔でやわらかく乾いた布を使い、からぶきしてください。
- 液晶ディスプレイを除くケースなどのキャビネット部分は、清潔でやわらかく乾いた布でからぶきしてください。特に汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

## 快適にお使いいただくために

- 日光などの外光や、蛍光灯などの照明が画面に映り込むと、反射のために画面が見えにくくなります。画面の角度を変えるなど、直接、光が映り込まないようにしてください。
- 画面の位置を、目の高さより低めになるよう位置を調節すると、見やすくなります。
- 長時間作業するときは、目の健康のため適度の休憩をとるようにしてください。
- 部屋が暗いと目が疲れる原因となります。部屋を適度な明るさにして、ご使用ください。
- ほこりがたまると故障の原因となります。適度にお手入れをしてください。

## サポートサービスについて

カスタマーサポートセンターでは、製品をご購入いただいたお客様からの技術的なご質問や、修理に関するお問い合わせを受け付けています。
お客様のトラブルを早急に解決するために、お問い合わせの際は、本製品をお手元に置き、次のことをご確認ください。

① 本製品の型番、製造番号
② お客様のお名前（会社名、ご担当者）
③ ご連絡先（電話番号、郵便番号、ご住所）
④ 本製品をご購入された販売店名、代理店名、ご購入日
⑤ 梱包箱の有無
⑥ 障害発生日
⑦ 障害発生内容
（トラブルが起きたときの状態と状況、また表示されているメッセージの内容）
⑧ 再現手順（障害発生したきっかけの詳細）

**カスタマーサポートセンター**

電話：**0570-001134**（ナビダイヤル）または **03-6746-0001**
受付時間 9:30～18:00 （月曜～日曜・祝日）※弊社指定休業日を除く

※ナビダイヤルは携帯電話からもご利用できます。（PHS、IP電話からはご利用できません）
※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。
※東京近郊（23区内）、PHS、IP電話からは、03-6746-0001をご利用ください。
※上記サポート受付時間・サポート料金などは予告無く変更される場合があります。
※2010年6月現在

# はじめに（付属品の確認）

このたびは、本製品をご購入いただきありがとうございます。
まず、箱を開けて、次のものが入っているか確認してください。
万一、付属品の不足や不良がありましたら、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

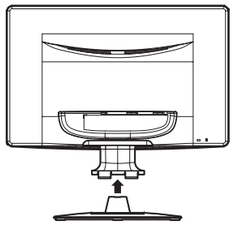
内容物一覧

- □ カラー TFT LCD モニター（液晶ディスプレイ本体）
- □ スタンド
- □ ACアダプター
- □ 電源ケーブル
- □ 信号ケーブル（DVI～DVI）
- □ 信号ケーブル（HDMI®～HDMI®）
- □ ユーザーズガイド 兼 保証書（本書）

● 引越しや修理等のときのために、梱包箱（緩衝材を含む）は、保管しておいてください。

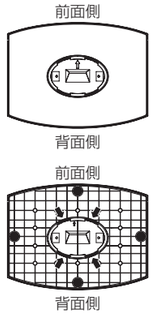
# スタンドの組み立て

液晶側を下にしてディスプレイ本体をやわらかい布などの上に静かに置き、スタンドの矢印をディスプレイ前面に向けた状態で、スタンドをディスプレイに挿し込みます。
※スタンド底面のツメ４箇所を、確実に取り付けてください。



スタンドは安全のために、簡単には取り外しができない構造になっています。取り外す場合は、底面のツメ４箇所を中心部に押し込みながら取り外します。組み立てと同様に、やわらかい布などの上で、慎重におこなってください。

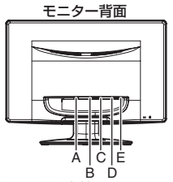
**スタンドを上面から見た図**




# パソコンとの接続

本製品とパソコンを接続し、ACアダプターを接続します。接続の前に、パソコンの電源をお切りください。また、ACアダプターのコンセントへの接続は必ず最後におこなってください。

①本製品の **HDMI®端子 /DVI 端子 /VGA 端子**のいずれかに、付属の HDMI®ケーブルまたは付属の DVI ケーブルまたは市販の VGA ケーブルを接続します。
②パソコンの**ディスプレイ出力端子**に、本機に接続したケーブルの反対側の端子を接続します。
③本製品の**電源入力端子（A）**に、付属の ACアダプターを接続し、プラグをコンセントに接続します。




A：**電源入力端子**
B：DVI**端子**
C：HDMI®**端子**
D：VGA**端子**
E：**音声入力端子（緑）**

# パソコンの画面設定について

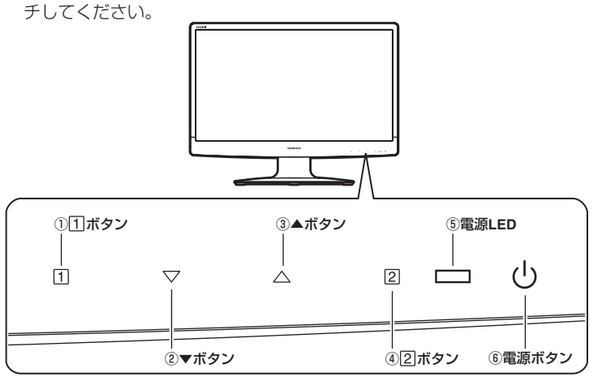
本製品で対応している解像度及び周波数は以下の通りです。
対応していない解像度、周波数での表示は故障の原因となりますのでおやめください。また、壁紙（デスクトップの背景）のサイズも、この解像度に合わせてください。

| PC入力プリセットモード | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 規格 | 解像度 | 周波数 | 解像度 | 周波数 | 解像度 | 周波数 |
| VESA | 640x480 | 60Hz | 1024x768 | 60Hz | 1400x1050 | 60Hz |
| | 640x480 | 72Hz | 1024x768 | 70Hz | 1440x900 | 60Hz |
| | 640x480 | 75Hz | 1024x768 | 75Hz | 1600x1200 | 60Hz |
| | 800x600 | 56Hz | 1152x864 | 75Hz | 1680x1050 | 60Hz |
| | 800x600 | 60Hz | 1280x960 | 60Hz | 1920x1080 | 60Hz |
| | 800x600 | 72Hz | 1280x1024 | 60Hz | | |
| | 800x600 | 75Hz | 1280x1024 | 75Hz | | |
| Macintosh | 640x480 | 67Hz | 832x624 | 75Hz | 1152x870 | 75Hz |
| IBM | 640x480 | 60Hz | 720x400 | 70Hz | | |

| HDMI®入力対応規格（走査方式） | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| NTSC 480i | NTSC 480p | PAL 576i | PAL 576p | HD 720p | HD1080i | HD1080p |

# 各ボタンの機能について

本製品の設定や調整は、前面のパネルでおこないます（本書では説明の便宜上、前面の各パネルを「ボタン」と表記します）。ボタンの機能は、状態により異なります。機能の違いは以下の表の通りです。
※各ボタンは、タッチセンサーとなっております。各アイコンの近くをタッチしてください。



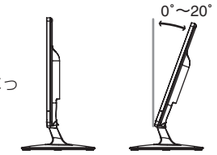

| | OSDが非表示 | メインメニュー表示中 | サブメニュー表示中 |
|---|---|---|---|
| ①**1ボタン** | メインメニューを表示 | メインメニューを終了 | メインメニューに戻る |
| ②**▼ボタン** | なし　※1 | １つ下に移動 | 設定値を調整（下げる） |
| ③**▲ボタン** | なし　※2 | １つ上に移動 | 設定値を調整（上げる） |
| ④**2ボタン** | なし　※3 | サブメニューを選択 | 次の項目へ |
| ⑤**電源LED** | 電源をオンにすると点灯 | | |
| ⑥**電源ボタン** | 電源のオン/オフをおこなう | | |

※１ コントラスト（彩度）および輝度（明るさ）を調整するメニューが表示されます。
※２ 本製品の使用環境や画面に表示する内容にあわせて、自動的に画像調整をおこなうメニューが表示されます。
※３ パソコンからの入力先を切り替えるメニューが表示されます。

# 通常時の操作について

## 電源を入れる

①**電源ボタン**を押す
②本製品に接続したパソコンの電源を入れる
必要に応じて角度の調整と画面設定をおこなってください。

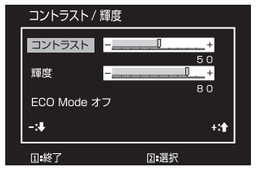



## 電源を切る

①本製品に接続したパソコンの電源を切る
②**電源ボタン**を押す

## コントラスト / 輝度を調整する

**▼ボタン**を押す
表示されるコントラスト / 輝度画面で、画面のコントラスト（彩度）および輝度（明るさ）を調整します。




# 設定メニューについて

## 基本操作

①**1ボタン**を押してメインメニューを表示させる。
②**▼/▲ボタン**を押して調整したい項目を選択し、**2ボタン**を押す。
③サブメニューが表示されたら**▼/▲ボタン**を押して調整したい項目を選択し、**2ボタン**を押す。
※サブメニューがない項目もあります。
④**▼/▲ボタン**を押して好みの設定に調整する。
※項目によっては、**2ボタン**で設定を調整します。
⑤**1ボタン**を押してメインメニューに戻る。
⑥もう一度**1ボタン**を押してOSDを終了する。
※OSD表示中、しばらく操作をおこなわないと、OSDは自動的に消えます。

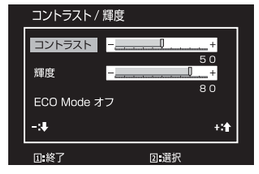
## 自動画像調整

画面表示サイズと水平/垂直位置を、自動的に調整します。
※アナログ接続時のみ選択できます。

## コントラスト/輝度

①コントラスト
画面のコントラスト（彩度＝明るい部分と暗い部分との明るさの比率）を調整します。ECO Modeがオンの場合は設定できません。

②輝度
画面の輝度（明るさ）を調整します。ECO Modeがオンの場合は設定できません。




③ECO Mode
オンにすると、コントラストと輝度が自動的に調整されます。ディスプレイの消費電力を抑えるため、やや暗めに画面が設定されます。

## 入力切替

①VGA
D-SUB端子からの入力に切り替えます。
②DVI
DVI端子からの入力に切り替えます。
③HDMI®
HDMI®端子からの入力に切り替えます。
④Auto
接続されている端子が検出され、自動的に入力が切り替わります。

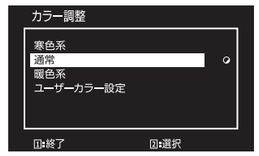
## オーディオ調整

①音量
内蔵スピーカーの音量を調整します。
②ミュート
にすると、内蔵スピーカーから音が出なくなります。

## カラー調整

※「マニュアル画像調整」-「ColorVisionモード」で「スタンダード」を設定している場合のみ、カラー調整ができます。

①寒色系
青みの強い画面に設定します。
②通常
中間色に設定します。
③暖色系
赤みの強い画面に設定します。
④ユーザーカラー設定
画面の赤・緑・青の色味を設定します。




## インフォメーション

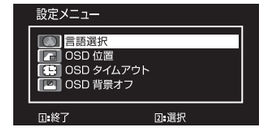
現在表示されている画面の水平周波数、垂直周波数、解像度、ドットクロック、および本製品のモデル番号が表示されます。

## マニュアル画像調整

※デジタル接続で、画面が推奨解像度に設定されているときは、画面モードの調整、ColorVisionモードのみ設定できます。推奨解像度以外に設定されているときは、シャープネス、画面モードの調整、ColorVisionモードのみ設定できます。
※アナログ接続で、画面が推奨解像度に設定されているときは、シャープネスが設定できません。

①水平サイズ
画面の水平幅を調整します。
②水平/垂直位置
画面の水平/垂直位置を調整します。
③微調整
画面の焦点をあわせノイズを軽減します。
④シャープネス
画面の鮮明さを調整します。
⑤画面モードの調整
画面表示の大きさを調整します。全画面を選択すると、画面の表示がディスプレイからはみ出ない最大の大きさで表示されます。オーバースクリーンを選択すると、全画面よりも画面が大きく表示され、画面の一部が表示されなくなります。縦横比を選択すると、表示の縦横比が4:3に自動調整されます。
⑥ColorVisionモード
本製品の使用環境や画面に表示する内容にあわせて、自動的に画像調整をおこないます。スタンダード、ゲーム、映画、風景、オフィスから選択します。

## 設定メニュー




①言語選択
OSDに表示される言語を設定します。
②OSD位置
OSDの水平/垂直位置を調整します。
③OSDタイムアウト
OSD表示時に、何も操作しなかったときからOSDが自動的に非表示になるまでの時間を設定します。5秒、15秒、30秒、60秒から選択します。
④OSD背景
オンにすると、OSDの背景が透過して表示されます。

## メモリーリコール

本製品の設定を、工場出荷時の状態に戻します。

# 製品仕様

製品仕様およびその他の製品情報は、弊社ホームページに掲載しています。

# 故障かなと思ったときは

本製品のご使用中に何らかのトラブルが生じた場合、どのような状態であるのかを確認し、対処方法に従って処理してください。
ここで説明されている以外のトラブルや方法通りに対処しても解決できないときは、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

| 現　象 | 対処方法 |
|---|---|
| 画像が２重に見えている、または画像がゆれている。 | 入力信号が液晶パネルの画素に合っていないと考えられます。<br>自動調整機能を動作させてください。<br>それでも正常にならないときは、信号の干渉が考えられます。 |
| 省電力モードではないのに、画面が真っ暗である。 | 延長信号ケーブルやビデオカードの接続をご確認ください。<br>信号の干渉が考えられます。また、次の点をご確認ください。<br>・ビデオカードは、マザーボードのスロットに正しく挿入されていますか。<br>・本製品とパソコンの電源は入っていますか。<br>・信号ケーブルは、パソコンのディスプレイ出力端子に正しく接続されていますか。<br>・コネクターがねじ曲がっていたり、ピンがめり込んだりしていませんか。<br>・コントラスト / 明るさを調整してみましたか。 |
| 本製品の電源LEDが点灯しない。 | ・本製品の電源は入っていますか。<br>・電源プラグはコンセントに接続されていますか。 |
| 画像がスクロールする。不安定である。 | ・信号ケーブルは、パソコンのディスプレイ出力端子に正しく接続されていますか。<br>・パソコンの出力信号は本製品の仕様に合っていますか。<br>パソコンの設定をご確認ください。 |
| 解像度、周波数、リフレッシュレートが変更できない。 | 解像度、周波数、リフレッシュレートは、ビデオカード・ディスプレイドライバー・オペレーティングシステムが制御しています。<br>液晶ディスプレイは、単にビデオカードから受け取った信号に基づいて表示しています。<br>解像度を変更する方法については、ビデオカードに付属の取扱説明書をご参照ください。 |
| ごく少数の欠けている点、光らない点、点灯しつづける点がある。 | 液晶画面（LCD）は多くの薄膜トランジスターの集合体です。<br>この中にごく少数の欠けている点、光らない点、点灯しつづける点がある場合があります。<br>これは液晶画面（LCD）の特性によるもので、故障や欠陥ではありません。 |
| 表示される色がおかしい。 | ビデオカードや、ケーブルの接続具合、ビデオカードのドライバー、コネクターピンが正常かご確認ください。 |
| 残像が発生する。 | 10時間以上、同じ画像を表示していると、残像が発生する場合があります。これは液晶画面（LCD）の特性であり、故障や欠陥ではありません。発生したときには、他の画像を数時間表示すれば正常に戻ります。 |
| 内蔵スピーカーから音声が出力されない。 | ・HDMI®接続時にスピーカーケーブルが挿入されていると音声が出ない場合があります。<br>・VGAケーブル接続時にスピーカーケーブルが確実に挿入されているかご確認ください。<br>・音量レベルが最小になっていないかご確認ください。<br>・パソコン側の音声出力の設定が正しいかご確認ください。 |